

(西暦) 2021年 11月 1日

先天性気管狭窄症の治療のため当院に入院されていた患者さん の診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 小児外科 職名 科長
氏名 畠山 理

実務責任者 所属 小児外科 職名 医長
氏名 森田 圭一

連絡先電話番号 PHS 38081

このたび当院では、上記のご病気で入院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、森田 圭一までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2016年 5月 1日より 2021年 11月 30日までの間に、小児外科にて先天性気管狭窄症の治療のため入院し、手術を受けた方。

2 研究課題名

複雑心血管奇形を合併した先天性気管狭窄症の治療方針の検討

3 研究実施機関

診療科・小児外科

(他に院外共同研究機関があれば記載のこと)

4 本研究の意義、目的、方法

先天性気管狭窄症の治療はスライド気管形成術の普及によって良好なものとなりました。しかし、複雑心血管奇形を合併した患者様の治療成績は現在も良好とは言えません。治療方針としては(1)気管形成と心血管修復の同時手術、(2)気管形成と心血管修復を別々に行う段階手術がありますが、その選択基準は明確にされておられません。そこで、複雑心血管奇形を合併した先天性気管狭窄症の最適な治療方針を確立することを目的として以下の研究を行います。当院で先天性気管狭窄症に対して手術を行った患者様の情報について診療録を元に収集し、治療方針ごとに分けて成績を比較検討します。

5 協力をお願いする内容

6 本研究の実施期間

西暦 2021年11月1日～2022年12月31日(予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に【または倫理委員会に承認された破棄時点で】完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

小児外科 医長 森田 圭一 PHS 38081

以上